

三木地区
市政懇談会資料
(意見交換)

日時：令和5年10月27日

午後7時～

場所：中央公民館

市政懇談会出席者一覧

役 職	氏 名
市 長	なか た かず ひこ 仲 田 一 彦
副 市 長	おお にし ひろ し 大 西 浩 志
副 市 長	ごう だ ひとし 合 田 仁
教 育 長	おお きた ゆ み 大 北 由 美
総合政策部長	やま もと よし ふみ 山 本 佳 史
総務部長	ふじ わら けん じ 藤 原 健 二
市民生活部長	くだ まつ とし き 降 松 俊 基
健康福祉部長	いの うえ のり こ 井 上 典 子
産業振興部長	あか まつ ひろ あき 赤 松 宏 朗
都市整備部長	とも さだ ひさし 友 定 久
上下水道部長	にしき のぼる 錦 昇
議会事務局長	いし だ ひで ゆき 石 田 英 之
消 防 長	はやし かず しげ 林 一 成
教育総務部長	もと おか ただ あき 本 岡 忠 明
教育振興部長	なべ しま けん いち 鍋 島 健 一

地区からの意見・提言(意見交換)

三木地区

	意見・提言の内容	回答者
1	防犯カメラの設置について	市民生活部長
2	歴史的景観形成地区指定に伴う今後の計画について	都市整備部長
3	中央公民館等複合施設基本構想について	教育総務部長
4	市民活動センターの跡地活用について	総務部長 総合政策部長
5	三木市独自の少子化対策について	総合政策部長 健康福祉部長

市政懇談会 回答

地区名	三木地区	
意見・提言等	1	防犯カメラの設置について（新町）
<p>（内容）</p> <p>防犯カメラ設置補助事業について、各自治会等へ募集されているが、三木市において最近の年度ごとの応募・設置件数は何件程度あるのか。</p> <p>年少者や高齢者の行方不明事件や事故などが報道されているが、道路監視をする防犯カメラの設置が地域の安全・安心を維持していくための対策として、必要性を実感している。</p> <p>各自治会からの応募を待つのではなく、行政として設置を推進すべきと考える。</p>		
回 答	（担当課）市民生活部 生活環境課	
<p>三木市防犯カメラ設置補助事業の応募・設置件数の実績については、令和2年度が5件、令和3年度が10件、令和4年度が5件です。</p> <p>地元地域として防犯カメラの必要性のある箇所への設置については、引き続き補助金を利用するなどにより設置を進めて頂きたいと考えます。</p> <p>なお、市としては、これまでも不特定多数の市民の往来のある神戸電鉄駅前などを中心に防犯カメラを設置してきましたが、今後については、警察に意見を聞きながら令和5年度中に「防犯カメラの設置計画」を策定し、令和6年度以降に順次、計画的に防犯カメラの整備を進めたいと考えています。</p>		

市政懇談会 回答

地区名	三木地区	
意見・提言等	2	歴史的景観形成地区指定に伴う今後の計画について（新町）
<p>（内容）</p> <p>湯の山街道や伝統的な町屋が建並ぶ区域が「歴史的景観形成地区」や「景観形成重点区域」に指定された。これに伴い指定区域内では、景観形成基準が定められているが、電柱については、地中化や無電柱化の計画や制限が設けられていない。他市（丹波篠山市）においては 景観保全のために無電柱化が実施され賑わいに繋がっていると聞く。三木市においても実施することにより、観光来訪者の増加につながるのではないか。</p>		
回 答	（担当課）都市整備部 都市政策課	
<p>無電柱化については防災面の確保や都市景観の創出を図る効果があるとされていますが、整備コストが1kmあたり数億円という多額の費用を要し、維持管理にもコストがかかるなど、財政面での負担が大きいこと、また、整備には変圧器などの機器を地上に整備する必要があり、歩道のない狭い道路では、機器の設置場所の確保が難しい等の課題があります。</p> <p>その中でも、市の財政面での負担が一番の課題であり、無電柱化については、整備の優先性等慎重に検討する必要があります。</p> <p>現在、旧市街地における取組として、甲冑を用いた武将体験や、染型紙柄の手作り灯籠による湯の山街道のライトアップを行い、訪れた方が楽しめる体験型観光の構築を目指しており、毎年取り組み内容を拡充しています。</p> <p>これらの取組とあわせて、景観形成地区指定において、歴史的なまち並み景観の推進及びまち家の保存・活用もプラスアルファの取組として行ってまいります。</p> <p>まずは、これらの取組を継続することで、地域の魅力及び賑わいの向上に努めてまいります。</p>		

市政懇談会 回答

地区名	三木地区	
意見・提言等	3	中央公民館等複合施設基本構想について (三木城下町まちづくり協議会)
<p>(内容)</p> <p>夢を持って共同参画できる市政の推進を望む</p> <p>中央公民館等複合施設基本構想については、ホテルの誘致を図り、三木地区の発展、三木市の発展の拠点とする。その実現のためのプロジェクトチームの結成など、市のリーダーシップを期待する。</p> <p>①複合施設及び商工会議所の機能をフロアーにまとめ、機能的に活用する。</p> <p>②ホテルは、三大資源＋国指定史跡などの観光資源活用の拠点となる。</p> <p>③各資源の活用拠点ができれば、民間の活力が生まれ発展が期待できる。</p> <p>④神戸電鉄の利用者増加を目指し、三木駅と施設間のつり橋を計画する。</p>		
回 答	(担当課) 教育総務部 生涯学習課	
<p>中央公民館等複合施設基本構想では、4つの公共施設の機能を集約することで利便性及び市民サービスの向上を図るとともに、施設稼働率の向上による効率的な運営管理を図ることを目的としています。</p> <p>さらに、三木地域のみならず全市的な市民の生涯学習及び市民活動の拠点として充実させ、多くの市民が集い、行き交うことで、複合施設を中心とした地域のにぎわいづくりにつなげることも目的としています。</p> <p>この複合施設整備事業を進めていく中で、民間の力を活用し官民連携により、民間事業者からのさまざまな提案を幅広く取り入れる事業手法を検討しています。</p> <p>その前提として、まず基本構想を具体的な内容にした基本計画を策定します。その後、基本計画の内容を実現し、さらににぎわいづくりにつながる提案をしていただける民間事業者を選定するという事業手法をとります。</p>		

にぎわいづくりの観点から、市としても集客施設の立地を期待しているところであり、今後実施する公募型プロポーザルにおいて、民間事業者が収益面を考慮し、事業の持続可能性を見極めたうえで、民間収益施設の立地についての提案をいただくこととなります。

また、事業を推進する体制としてプロジェクトチームの結成をご提案いただいておりますが、既に市内には、教育委員会の生涯学習課を窓口とした関係部課長をメンバーとする「三木市中央公民館等施設複合化検討委員会」を設置して取り組んでいるところです。

個別の4つの項目について、次のとおりお答えします。

- ①複合施設について、できるだけ施設全体が機能的に活用できるよう機能、規模、配置等を検討します。
- ②三木市の持つ主な地域資源である「金物、酒米山田錦、ゴルフ」を活かすため、市としても宿泊施設の立地を望んでおり、それが観光拠点として当該地域の活性化に大きく寄与するものと考えているため、民間事業者からの提案に期待しているところです。
- ③新たにできる複合施設を拠点に、その周辺地域の持つ歴史や景観の魅力と「金物、酒米山田錦、ゴルフのまち三木」といった地域資源をうまく組み合わせ、地域活性化につなげることは可能であると考えます。
- ④「中央公民館等複合施設整備事業」としては、現在の中央公民館と商工会館の敷地の範囲内という枠組みで取り組んでいます。神戸電鉄の利用者増加を目的とする神鉄三木駅を中心とする地域の活性化については、この事業の枠組みを超えるものと考えられます。

なお、他の地域ではありますが、「山田錦の郷活性化構想」に関する事業におきましては、本年7月に吉川町内の4団体（吉川町商工会、吉川町まちづくり協議会、吉川まちづくり公社、農産物生産者グループようしょう会）から、山田錦の郷の活性化に向けての要望書をいただきました。

つきましては、貴団体におかれましても、三木地区におけるご意見を集約され、地元の合意を得る中でご要望いただきましたら、市としても地元と役割分担をしながらまちづくり、にぎわいづくりに努めていきたいと考えております。

市政懇談会 回答

地区名	三木地区	
意見・提言等	4	市民活動センターの跡地活用について (新宿)
(内容)		
<p>中央公民館等の複合化に伴い、統廃合される市民活動センターについて、新宿町においては、洪水災害時の指定緊急避難場所になっている。一方で、地震などの災害時は三樹小学校が指定緊急避難場所となるなど、変則的な運用となっているのが現状である。将来的に避難所を一つにするためにも、市民活動センター跡地を活用し、耐震構造を備えた施設の設置を要望する。</p>		
回 答	(担当課) 総務部 経営管理課 総合政策部 危機管理課	
<p>人口減少や少子高齢化が進む本市において、将来の人口規模や市民ニーズに合った公共施設の適正規模、適正配置を進める必要があります。</p> <p>そこで、令和3年3月に策定した「三木市公共施設再配置計画」においては、市民活動センターは、中央公民館の建替えに併せ、機能が類似した高齢者福祉センターや市全域から利用されるまなびの郷みずほ（高齢者大学等）とともに施設を集約し、複合施設として整備することで、多機能化や利便性・施設稼働率の向上とともに、総延床面積の縮減を図ることとしています。</p> <p>また、この複合化により廃止する市民活動センターの跡地については、原則として民間への売却や貸付を検討していくこととなるため、耐震構造を備えた施設を新たに設置することはありません。</p> <p>現在、貴自治会は、指定緊急避難場所（旧一次避難所）だけでなく指定避難所（旧二次避難所）についても市民活動センター及び三樹小学校を避難先として指定しています。</p> <p>今後の避難所の運用としては、市民活動センターの跡地の売却等が決定するまでの間は継続して使用することとし、建物が使用できなくなる段階で、新たに三樹小学校への一本化も視野に入れ、避難先の選定を行いたいと考えます。</p> <p>なお、避難先の変更に当たっては、関係地区の皆様へ十分に説明</p>		

を行うとともに、関係書類の全戸配布等により周知を図ってまいります。

市政懇談会 回答

地区名	三木地区	
意見・提言等	5	三木市独自の少子化対策について（与呂木）
<p>（内容）</p> <p>政府の行う少子化対策は子育て支援が主である。三木市においては、独自の少子化対策として、婚活支援施策について、今以上に重点を置いて対策を考えて推進していくべきと考える。</p>		
回答	<p>（担当課）総合政策部 縁結び課 健康福祉部 子育て支援課</p>	
<p>三木市の婚活支援施策は、出会いの少ない独身男女のために全国でも早期の平成20年度から晩婚化対策としてみきで愛（出会い）サポートセンター（以下、当センター）を立ち上げており、平成26年度には縁結び課を創設し、より行政がバックアップを強化する体制となっています。</p> <p>その取り組みが、読売テレビなどメディアに多数取り上げられ、コロナ前の令和元年度では、全国から年間17回もの行政視察を受け、今年度でも既に5回を予定しており、婚活支援施策の視察先として、全国から注目を浴びています。</p> <p>センターの実績としましては、令和5年4月末で成婚141組と、年間平均約10組の成婚数で順調に推移しています。</p> <p>この成婚数は、ボランティアで仲人的役割の「出会いサポーター」をはじめ、婚活パーティーを企画・運営する「みきハート」の皆さんが熱意をもって活動されていることが、着実に実を結んでいる結果であると考えています。</p> <p>さらに、独身男女のさらなる出会いの場を創出するため、非営利目的でイベント等を企画・実施できる企業・団体を募集する制度「みきで愛婚活応援団」を立ち上げたところ、令和4年度は、年間15イベント、544名が参加し、129組のカップルが成立しています。近年、コロナ禍で、オンラインイベントへ参加するニーズが高まっている若者もいることから、オンラインによる婚活イベントも取り入れながら、若者が気軽に参加できることも検討しています。</p> <p>また、三木市は、市独自施策として、成婚されたご夫婦へは、新生活で必要となる引越しや住居費用に対し、全国初最大100万</p>		

円の補助（縁結び課）や一般不妊治療費助成（健康増進課）、保育料補助（教育・保育課）をはじめ、一時預かり保育の充実（子育て支援課）や給付型奨学金の拡充（教育総務課）など様々な部署において子育て・教育関連事業を行っており、子育て環境の充実に取り組んでいます。

今後も引き続き、婚活支援をはじめ安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを進めてまいります。

<メ モ>

A series of horizontal dotted lines for handwriting practice, consisting of 20 lines.